

8月17日

05



お出迎えを受ける観光客ら

納涼列車にぎわう

まつり宮崎とJR九州宮崎総合鉄道事業部がタイアップし、JR日南線を活用した油津～宮崎間までの貸切列車のツアーが開催されました。県南地区の方などが列車を利用し、JR日南線イメージキャラクター「ニッチー」と日南市観光イメージキャラクター「にちなんちゃ様」のお出迎えを受けながら油津駅に集まり、目的地のまつり宮崎へ出発していきました。



宮崎市在住
おかもとよひで
岡本 豊英さん 唯花ちゃん

もともと日南市に知り合いがいることもあって、今回列車を使って娘と来ました。途中の海の景色がとてもきれいでした。いい思い出になりました。

地域おこし協力隊 世古直之さん退任

7月30日、本市初の地域おこし協力隊である世古直之さんが3年間の任期満了を迎えるにあたり、退任式が行われました。主に農林水産資源を生かした6次産業化の支援活動を従事されました。退任後は原木シイタケの生産者として本市に定住予定です。



感謝状の贈呈を受けた世古さん



福島高校2年生
なかむら めい
中村 愛生さん

高速道路が開通することにより、串間の魅力をより発信できるので、私たち若者がこれからの串間を積極的に作っていき、早期事業化につなげたいです。

8月16日

04

そうめん流し楽しむ

大平地区内のふるさと林道風野～小布瀬線沿いの山神広場で、大平地区里づくり会(長野勇夫会長)主催のそうめん流し大会が行われました。傾斜を利用して設置された約20メートルの竹にそうめんが流されると参加者は箸で次々とすくい上げていました。その他、振る舞いやカラオケ大会も行われました。



そうめん流しの様子



かわの ひな
川野 姫菜ちゃん
くろき まどか
黒木 円花ちゃん

そうめんやぶどう、ヤマメの塩焼きがおいしかったです。また、2人でカラオケと一緒に踊って楽しかったです。

8月17日

06



ガンパロー三唱で結束を固める沿線3市の関係者ら

早期事業化へ総決起大会

市文化会館で、「日南～串間～志布志」区間の建設促進を求める総決起大会が行われました。沿線3市の地域住民ら約1200人が出席。「南郷～奈留」間の早期事業化や事業中区間の早期完成を求める大会決議を採択し、全線開通に向けて結束を誓いました。また、福島高校の中村愛生さんら3市の高校生による意見発表も行われました。

7月17日

01



プールでサーフィン体験をする様子

市木小でサーフィン体験

市木小学校でサーフィン体験教室が開催され、全校児童が参加しました。海の楽しみ方や防災などの海洋教育の一環で実施され、プロサーファーらから基本技術を学びました。児童たちは、サーフボードにうつぶせに乗って泳ぐパドルングや立ち方を練習し、最後にはチームに分かれてのパドルング競争もあり、楽しくマリンスポーツに触れていました。

8月12日

03



夜空を華やかに彩る花火

夜空に大輪の花火舞う

福島港周辺で、夏の一大イベント「第36回福島港花火大会」が開催されました。今年も約4000発の花火が打ち上げられ、串間の夏の夜空を彩り、訪れた観客から大きな歓声が上がっていました。出店も多く並び、花火打ち上げ前には、太鼓演奏やダンスショーもあり会場を盛り上げていました。



福岡県豊前市在住
のべ
野邊 舞音さん
福島小学校5年生
まえた あやか
前田 紋歌ちゃん

いとこ同士で、一緒に浴衣を着て花火を見に来ました。出店でクレープやたこ焼きを食べ、花火も見れて夏を味わうことができました。

くしま プレイバック

7月17日～8月17日

まちで起こったあんなことやこんなこと。串間の1カ月を振り返ります。



市木小学校5年生
しまだ
島田 れあらちゃん

もともと海でサーフィンをしますが、海と違ってバランスを取るのが難しかったです。夏はサーフィンをたくさんして楽しみたいです。

7月23日

02

あたご祭りにぎわう

毎年7月23日に、夏の風物詩として親しまれているあたご祭りが仲町通りで開催されました。祭りに合わせ旧吉松家住宅敷地内に火伏せの神様として祭られている愛宕神社も開放され、多くの方が参拝に訪れていました。また、歩行者天国となった通りには、多くの出店が立ち並び、子どもたちや家族連れでにぎわっていました。



多くの人でにぎわう



串間中学校2年生
えとう あいみ
江藤 愛美さん
ゆうき りんの
結城 凜乃さん

中学生で出会った友達と、浴衣を着ている回る回ることができ、祭りを楽しめました。今後もにぎやかで楽しいあたご祭りを続けていってほしいです。